

ナノワイヤを用いたエクソソーム分離抽出技術

名古屋大学 大学院工学研究科 化学・生物工学専攻
助教 安井 隆雄

新技術の概要

- ・ 本技術では、少量試料から短時間・簡便・高効率なエクソソーム由来microRNAの抽出が可能となった。
- ・ 試料量1 mLからエクソソーム由来microRNAを抽出することが可能であるため、体液中(特に尿中)のエクソソーム由来microRNAからバイオマーカー探索をすることが可能となった。

想定される用途

- ・ 体液中（特に尿中）のエクソソーム内包microRNA解析による未知のバイオマーカー探索に展開することが可能と思われる。
- ・ 体液中（特に尿中）のエクソソーム内包microRNA解析による低信襲診断に展開することも可能と思われる。

企業への期待

- ・ 送液ポンプ/自動切替バルブを開発中の企業、医療分野への展開を考えている企業には、本技術の導入が有効と思われる。
- ・ プラスチック製マイクロチップ作製の技術を持つ、企業との共同研究を希望。
- ・ MicroRNA解析の技術を持つ、企業との共同研究を希望。

お問い合わせ先

名古屋大学 大学院工学研究科 化学・生物工学専攻
助教 安井 隆雄

TEL 052-789 - 4611

FAX 052-789 - 4666

e-mail yasui@apchem.nagoya-u.ac.jp